





## 照明器具ご使用についての安全上のご注意

### 警告

	<p>火災のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。</li> <li>◇揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。</li> <li>◇器具指定以外のランプを取付けないでください。</li> <li>◇器具と被照射面との距離指定がある器具は指定距離以上離して使用してください。</li> </ul>
	<p>やけど・けがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇点灯中および消灯直後のランプおよびその周辺はさわらないでください。</li> <li>◇可動部に指などを入れないでください。</li> </ul>
	<p>感電・火災のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇器具及び部品の改造をしないでください。</li> <li>◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</li> <li>◇ぬれた手で器具にさわらないでください。</li> </ul>
	<p>感電・火災のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。</li> <li>◇器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。</li> </ul>

### 注意

- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具を無理に回転させたり、振動や衝撃を加えないでください。器具破損・落下の原因となります。
- ◇器具の可動範囲をこえて無理に操作しないでください。不備がありますと、器具破損・落下の原因となります。
- ◇器具の使用環境温度は5～35℃、湿度85%以下の環境でご使用ください。高温、高湿度の環境で使用すると火災の原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
  - ・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
  - ・プラグ付器具は、プラグやコンセントまわりのゴミやほこりを乾いたやわらかい布で取り除いてください。
- ◇3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。
- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。必ず点検・交換をしてください。
  - 点検せずに長時間使い続けると感電・火災・発熱・性能劣化のおそれがあります。
  - （使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯。JIS C8105-1解説による）
- ◇周囲温度が高い場合、連続点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

#### アフターサービスのお問合せ



商品に関するご相談及びお問合せは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえお買い上げいただきました販売店・工事店へご連絡ください。部品についてのお問合せは「部品名称」のイラストをご参照ください。

#### お客様相談窓口

弊社ホームページのお問合せフォームよりご相談ください。

<https://www.yamagiwa.co.jp/contact/>

※ お電話によるお問合せは承っておりません。



## 取扱説明書 / GLOBE 50, 40



このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。  
●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

### 目次

- 1ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2～3ページ：部品名称と取付方法、定格表。保守とお手入れ
- 4ページ：アフターサービスのお問い合わせ  
照明器具ご使用についての安全上のご注意






### 保管用

取説No. H9F018A1

ご不明な点がありましたら販売店にご相談ください。

## 照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

### 警告

	<p>火災のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。</li> <li>◇電気工事は電気設備技術基準及び内線規程にしたがって確実に行ってください。</li> </ul>
	<p>落下によるけがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。</li> <li>◇器具の取付けは、取付場所の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。</li> </ul>
	<p>感電のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。</li> <li>◇アース工事が必要な器具は電気設備基準及び内線規程にしたがって確実に行ってください。</li> </ul>
	<p>火災のおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇器具と被照射面との距離に指定のある器具は、指定距離より近くに取り付けしないでください。</li> <li>◇器具指定以外のランプを取付けないでください。</li> </ul>
	<p>落下によるけがのおそれがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇不安定な場所や、振動、衝撃の多い場所では使用しないでください。</li> <li>◇取付部まわりに極端な突出部のある天井には取り付けしないでください。</li> </ul>

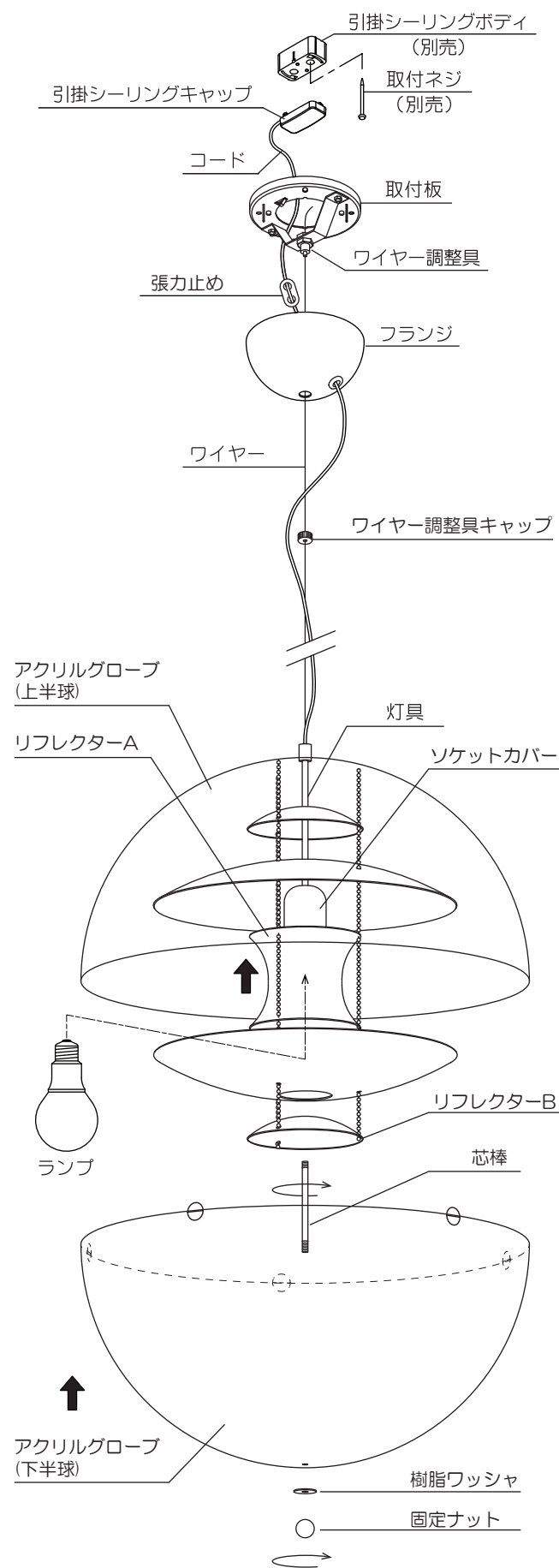
### 注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇施工は取扱説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- ◇表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具の使用環境温度は5～35℃、湿度85%以下の場所に設置してください。高温、高湿度の環境で使用すると火災の原因となります。
- ◇本製品は一般屋内用器具です。風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。屋外では使用できません。
- ◇器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は調光器を使用しないでください。

### お願い

電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

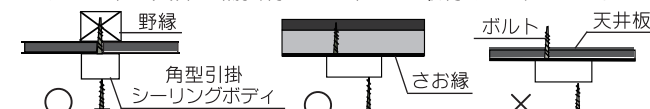
## 部品名称と取付方法



●天井面に下図の引掛シーリングボディが付いている場合はそのままお客様がお取り付けできます。



●上図のシーリングボディが付いていない場合は、専門の電気工事店へご依頼ください。引掛シーリングボディ取付電気工事の際は十分な長さの取付ネジ2本で天井の補強材のある位置に取り付けてください。

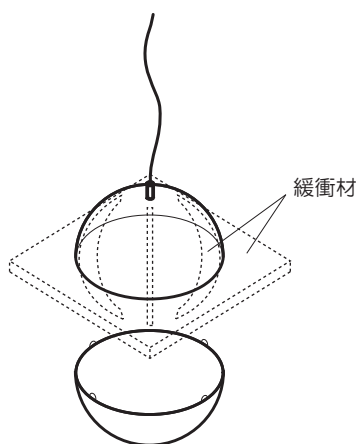


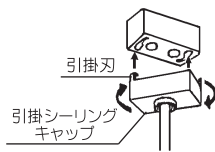
●天井面よりボルトが出ている場合は取付できません。

### 【取付作業の前に】

緩衝材のクッションは手順7までつけたまま作業を行ってください。

最終的にクッションはすべて取り除いてください。



1. ワイヤ調整具キャップをゆるめてはすし、取付板からフランジをおろしてください。
2. 取付板を同梱の取付ネジで天井に確実に固定してください。
3. ワイヤ調整具で器具の高さを調節してください。(3ページ参照)
4. コードの長さを調節してください。コードは少しタルミのあるようにして、器具はワイヤで吊り下げるようにしてください。  
※余分なコードはフランジ内に納めてください。  
※張力止めはフランジ側に寄せてください。
5. 引掛シーリングキャップの2本の引掛刃を引掛シーリングボディに挿入し、カチッと音がするまで右に回してください。  

6. フランジを天井まで押し上げ、ワイヤ調整具キャップをしめて固定してください。
7. リフレクターAを上方へずらし、ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。ランプを取付けた後はリフレクターAを元の位置に戻してください。
8. 芯棒をリフレクターBにねじ込みます。
9. アクリルグローブ下半球を持ち上げ、下の穴から芯棒がでるようにし、上半球とあわせませます。樹脂ワッシャをはめ、最後に固定ナットでアクリルグローブを固定します。

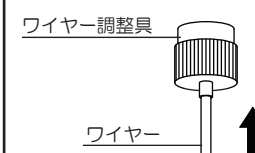
※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 2006A

## 定格表

商品名	サイズ	カタログNO	型番	定格電圧	消費電力	光源	質量
VP GLOBE	Φ500	776F-392N	H9FC-06Z3-1N	100V	7.4W	E26 LED電球 60Wタイプ (LDA7) ×1 (別売)	7.5kg
	Φ400	776F-393N	H9FC-07Z0-1N		5.0W	E17 LED電球 40Wタイプ (LDA5) ×1 (別売)	4.5kg
VP GLOBE BRASS	Φ400	776F-393K	H9FC-07Z0-1K		4.5kg		
VP GLOBE GLASS	Φ500	776F-394W	H9FC-08Z8-1W		7.4W	E26 LED電球 60Wタイプ (LDA7) ×1 (別売)	8.5kg
	Φ400	776F-395W	H9FC-09Z5-1W		5.0W	E17 LED電球 40Wタイプ (LDA5) ×1 (別売)	5.0kg
VP GLOBE COLOURED GLASS	Φ400	776F-396X	H9FC-10Z6-1X		5.0kg		

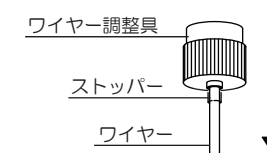
### ワイヤ調整方法

＜全長を短くする場合＞



・ワイヤを上を押し上げる。

＜全長を長くする場合＞



・ストッパーを上を押し上げながらワイヤを下に引っ張る。

### 保守とお手入れのしかた



必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因になります。

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。
- ◇汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し固くしぼってふき取り、やわらかい布で乾拭きしてください。
- ◇金属磨き、サンドペーパー等は器具を痛めますので使用しないでください。
- ◇ガラス、陶器類はこわれやすい材料です。乱暴に扱わないでください。
- ◇引きひも付きの器具は、引きひもをゆっくり操作してください。急に引っ張ったり、はじいたりしないでください。
- ◇LEDの光色・明るさには若干の個体差があります。あらかじめご了承ください。また、周囲環境(温度)により、ランプの保護機能が動き、照度が落ちる場合があります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6か月に1回程度)清掃、点検してください。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。